

# pen

with New Attitude

10/15

2010 No.277

特別定価 650 yen

総力特集・決定版

なぜこの酒は深く愛されるのか？

# ウイスキーを語れ。

ウェブ通販企画スタート!

20世紀デザインの聖地、

甦ったバウハウスへ。



特別付録

## Pen Fashion Gallery

この秋冬、リアルに着る服。



# 今宵も一杯

95

杯目 文・友田晶子

Akiko Tomoda

●ソムリエ・トータル飲料コーディネーター。米と酒の聖地、福井県に生を受ける。「All About」の日本酒・焼酎ガイド (<http://allabout.co.jp/gourmet/sake/>) も担当している。世界初のバイリンガル日本酒本「世界に誇る 品格の名酒」(GAP JAPAN)を国内外で出版。日本酒普及のため世界中を奔走する日々が続く。

## コクと旨味と香りを堪能したい、 軽井沢発のエールビール

軽井沢といえば避暑。酷暑だった今年の夏も、天皇后両陛下や政治家をはじめ、たくさんの方が訪れた。私もその一人。いや、テニスや決起集会をしに行ったわけではない。ビール、飲みに行ったの。軽井沢の地ビール、その名も「軽井沢高原ビール」。醸造所名は「ヤッホー・ブルーイング」。ヤッホー？と思うが、「山の中の軽井沢で美味しいビールができたよー、ヤッホー」と広く呼びかけたい気持ちから「なのだぞう」。

全国展開の銘柄もあり、一番人気は花札柄の缶に入った「よなよなエール」。これまた、よなよな。って何なんだと思うけれど、夜な夜な個性豊かなエールビールを飲んでもらうことを夢見て名づけられた。浮世絵風の缶「東京ブラック」は私好み。なぜ、東京。なのかは聞き忘れたけれど、名前の通りの黒ビール。クリーミーな泡とやわらかい旨味と心地いい香ばしさが抜群のバランス。黒ビールの王様「ギネス」にも負けてない。もうひとつ、「インドの青鬼」。これまたなんでこの名前……と思いつきながら一口飲んだ瞬間、ニガツ。顔がしよほしよほになるくらい苦い。苦味を強調する特別なホップを使い、アルコールも7%と高かった超個性派だ。後味の苦みの長さも、ほんとすごい。ひー。

社名ともども、激しくインパクトのあるこのビールたちは、すべて上面発酵タイプで、日本の大手ビール会社とは一線を画す。すっきりというよりしつかり、爽快喉ごしというよりコクと旨味を楽しむタイプ。だから飲むときははいくぶん温度を高めにしたい。あと、観光地の地ビールにありがちなあの甘酸っぱい独特の味わいともちよつと違う。これけっこうポイント。

実はこのフルワリ、旅館・リゾートホテル経営で破竹の勢いの星野リゾートが母体。ハイ、だから軽井沢なんです。100人に嫌われてもいい、1人に熱狂的に好きになってもらえるような味わい造り」がコンセプト。ターゲットは、知的な変わり者だ。とはいえ国際ビールコンペで8年連続金賞受賞の快挙を遂げているし、1996年の設立以来、マニア、いや今や信者とも呼ぶべきファンが急増している。秋の夜長にや、よなよなエール。今年の秋は、私も知的な変わり者の仲間入りだな。

### よなよなエール YONA YONA ALE

原産地 長野

ゴールドの色みと、香り高いホップのフルーティな風味が特徴の上面発酵ビール。料飲店では、泡のきめがより細かく、さらに芳醇な香り味わいが楽しめる生ビールである「よなよなリアルエール」も展開中だ。



photograph by Atsushi Sano

### 「よなよなエール」が飲める店

#### barBAR TOKYO

バー・パートウキョウ

●東京都千代田区丸の内1-9-1 東京駅B1 黒塚横丁  
☎03・3216・0581  
営業11時～23時  
無休(1/1を除く。黒塚横丁の営業日に準ずる)  
<http://barbar.jp>

